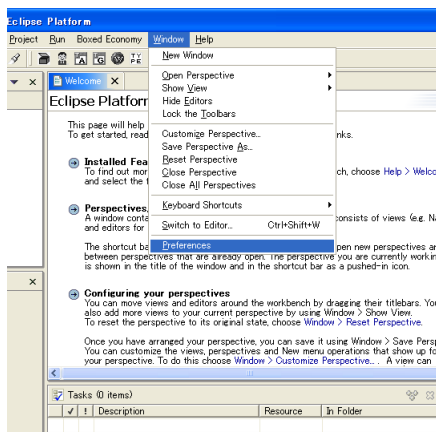


1.5 必要な設定を行う

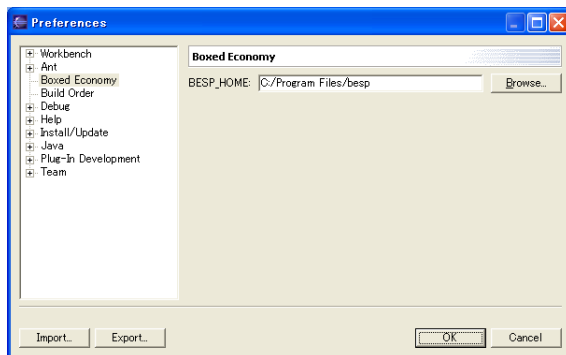
最後に、モデル作成のために必要な初期設定を行います。

1.5.1 CB と BESP を関連付ける

さきほどインストールした Eclipse 2.1 を起動して、[Window] - [Preferences] を選んでください。設定のための Preferences ウィンドウが表示されます。



Preferences ウィンドウの左側の [Boxed Economy] を選択して、右側で BESP_HOME を設定してください (BESP_HOME とは、BESP の参照先のことです)。

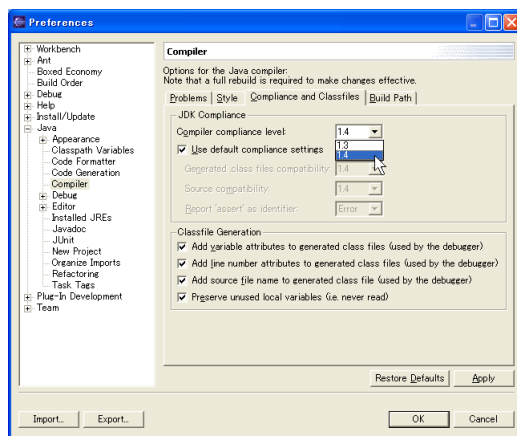


Browse ボタンを押して、BESP がインストールされたフォルダを指定してください。BESP のインストール時に細かい設定を変更していなければ、通常は、”C:¥Program Files¥besp”です。直接入力するか、Browse ボタンを押してフォルダを指定してください。ここまでで、CB と BESP の関連付けは終了です。

Preferences ウィンドウは、まだ閉じないでください。

1.5.2 Eclipse と Java SDK 1.4.1 以降を関連付ける

次に、Java Compiler を設定します。Preferences ウィンドウの左側の [Java] をダブルクリックし (もしくは、すぐ左の をクリックし)、 [Java Compiler] を選択します。右側に表示された [Compliance and Classfiles] パネルにおける”JDK Compliance”の”Compiler compliance level”の値を”1.4”にしてください。



終了したら、[OK] ボタンを選択してください。Preferences ウィンドウが閉じ、設定が反映されます。

以上で、初期設定は終了です。